



EDIUS[®] 9

EDIT ANYTHING. FAST.

リリースノート

Software Version 9.54.6706 (2020年11月版)

www.grassvalley.com

Windows 7 でご利用中の方への重要なお知らせ

Windows 7 のサポート期間満了により、Windows 7 でご利用になる際のサポート(不具合修正など)は提供できないことがあります。あらかじめご了承ください。

Mync の記載事項について

本書に記す Mync の機能追加、更新履歴は、すべて EDIUS 9 に添付される Mync Standard を対象としています。スタンドアロン版の Mync Basic/Standard をご利用の場合は、Mync リリースノートをご覧ください。

機能追加

EDIUS

- Marker パレットにサムネイル表示を追加。
- NVIDIA 製グラフィックカードのハードウェアエンコーダーを使用した H.265/HEVC ファイルエクスポートのサポート。
- マルチカムオーディオ同期のエンジンを高速化。
- モニターコントロール機能に EIZO CG3146 及び CS2740-X のサポートを追加。
- XAVC HS / XAVC S-I クリップのインポートをサポート。
- 以下の Blackmagic RAW クリップをサポート。
 - Canon EOS C300 Mark II と Blackmagic Video Assist の組み合わせで撮影されたクリップ。
 - Panasonic AU-EVA1 と Blackmagic Video Assist の組み合わせで撮影されたクリップ。
- Canon EOS 1D X Mark III and EOS R5 で撮影された Canon Cinema RAW Light クリップをサポート。

Mync

- XAVC HS / XAVC S-I クリップのインポートをサポート。
- 以下の Blackmagic RAW クリップをサポート。
 - Canon EOS C300 Mark II と Blackmagic Video Assist の組み合わせで撮影されたクリップ。
 - Panasonic AU-EVA1 と Blackmagic Video Assist の組み合わせで撮影されたクリップ。
- Canon EOS 1D X Mark III and EOS R5 で撮影された Canon Cinema RAW Light クリップをサポート。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- マルチカムシンクの同期ポイントに“録画時刻”を指定した場合、録画時刻を持たないクリップが除外されない。
- マルチカムシンクの同期ポイントに“クリップ Out 点”を指定し出力先に現在のシーケンスを指定すると EDIUS がフリーズする。
- マルチカムシンクの同期ポイントに“クリップ In 点”を指定し出力先に現在のシーケンスを指定するとマルチカムシンクが失敗する。
- 多量のクリップを選択している場合マルチカムシンク中に EDIUS System Reporter が表示されることがある。
- 多トラックの追加に非常に時間がかかる。
- エクスポートした Dolby Digital Plus オーディオファイルにラウドネス情報が含まれない。
- シーケンスクリップのビデオとオーディオがずれていてもフレーム数が表示されない。(SFDC00755222)
- 2 時間を超える H.264 mov ファイルを AWS S3 にエクスポートしようとするとう失敗する。(SFDC00752130) (EDIUS Cloud のみ)
- ボイスオーバーのオーディオファイルが意図せず上書きされる場合がある。(SFDC00751022)
- クリップを置き換えたとき、置き換えられたクリップのエフェクトのキーフレームが意図せずずれる。(SFDC00745114)

- AWS S3 内のタグ付けされたクリップ名が EDIUS のソースブラウザに表示されないがある。(SFDC00753549) (EDIUS Cloud のみ)
- エクスポートした 50p/59.94p H.264 MP4 ファイルの平均ビットレートが指定した値よりも低い。
- VAトラックとVトラックの両方を含むタイムラインシーケンスをAAF エクスポートすると一部のオーディオトラックが欠落する。
- タイムラインをスクラブ中に EDIUS が強制終了する。
- 特定の.m2p クリップを再生すると EDIUS が強制終了する。
- SD クリップ中のクローズドキャプションから拡張西ヨーロッパ文字セット内のアクセント記号が全て失われる。
- EDIUS が特定の DVCPRO HD クリップを 4:3 で表示する。
- H.264/AVC MOV エクスポーターが正しいリニア PCM オーディオを出力しない。
- プロジェクト保存時、マーカーの色が既定値で保存される。
- EDIUS が ProRes RAW クリップ中のクロップ情報を無視する。
- タイムラインのフレームレートが 59.94i の時 VTR Emulation が失敗する。
- 特定の設定で AAF プロジェクトエクスポーターを使用してバッチエクスポートすると失敗する。
- ドラフトプレビューモードで Canon EOS C500 Mark II Cinema RAW クリップを再生中に黒い画像が表示される。
- VST プラグインの設定画面が開かない場合がある。

Mync

- 特定の.m2p クリップを再生すると Mync が強制終了する。
- SD クリップ中のクローズドキャプションから拡張西ヨーロッパ文字セット内のアクセント記号が全て失われる。
- Mync が特定の DVCPRO HD クリップを 4:3 で表示する。
- Mync が ProRes RAW クリップ中のクロップ情報を無視する。
- ドラフトプレビューモードで Canon EOS C500 Mark II Cinema RAW クリップを再生中に黒い画像が表示される。

制限事項

EDIUS / Mync

QuickTime for Windows のアンインストールによる対応フォーマットの制限

QuickTime for Windows をアンインストールした場合は、下記フォーマットのファイルが取り扱えなくなります。

静止画: Flash Pix, Mac Pict, QuickTime Image

動画 (MOV): M4V および他のコーデックの MOV ファイル

動画 (MOV): 3GP, 3G2 (エクスポート)

音声: MOV (Linear PCM, AAC を除く), QuickTime Audio

これらのファイルを取り扱う必要がある場合は、[EDIUSWORLD.COM FAQ ページ](http://EDIUSWORLD.COM)をご覧くださいの上、QuickTime Essentials をインストールしてください。